

世界アルツハイマー月間

知らねば まいね 認知症

認知症啓発イベント

9/15 (日) 10:00~15:00

講話①

認知症の人の心の中は
どうなっているの??

講師：弘前大学 大庭輝教授
時間：10:30~10:50
12:30~12:50
14:30~14:50

講話②

薬と正しく付き合う
—高齢者の私—

講師：加福雅行さん
(公社) 認知症の人と家族の会青森県支部
時間：11:30~11:50
13:30~13:50

クラフト

モールフラワーづくり

モールを使ったお花作りです。
好きな色でチューリップを作り
ましょう。作ったお花は持ち帰
れます。お兄さん、お姉さんが
作り方をおしえてくれます。

*講話各回20名程度 *クラフト随時入退場可

各回講話 先着20名



プレゼント

タムラファーム
青森アップルバターサンド

認知症は誰にとっても身近なものとなりました。1994年、「国際アルツハイマー病協会」と「世界保健機関」は、9月21日を「世界アルツハイマーデー」と宣言しました。アルツハイマー病に関する認識を高め、世界の患者に援助と希望をもたらすことを目的としています。

また、9月を「世界アルツハイマー月間」とし、全国各地で様々な取り組みが行われています。

場所 ヒロロ3F 多世代交流室1

対象 どなたでも参加OK! お気軽にお越しください。

参加費 無料

申込 不要

所要時間 20分程度

弘前駅中央口より徒歩2分
ヒロロへのアクセスはこちら



主催

弘前大学大学院保健学研究科心理支援科学専攻
医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室

TEL: 大庭研究室 (直通)
0172-39-5484

後援

(公社) 認知症の人と家族の会青森県支部

協賛

タムラファーム株式会社

9月は!

世界アルツハイマー月間



不思議1

認知症ってなんだ？

脳は、私たちのほとんどあらゆる活動をコントロールしている司令塔です。それがうまく働かなければ、精神活動も身体活動もスムーズに運ばなくなります。認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態を指します。

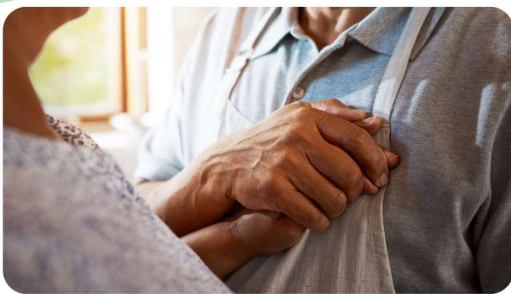
不思議2

どうしてオレンジ色？

認知症のシンボルカラーはオレンジです。オレンジ色が認知症に対する理解と支援を象徴しているのはなぜでしょうか？この背景には江戸時代の陶工、酒井田柿右衛門が夕日に映える柿のような赤絵磁器を創り、世界で人気を博したことがありました。オレンジ色には「世界で認められるように」という願いが込められているのです。



当日のおはなし



おはなし1

認知症の人の心の中って？

認知症の人は私たちが日常の中で見たり、感じたりしている世界とは違った体験をしています。認知症を理解するためには、認知症の人の視点に立つことが大切です。心理学の知見に基づく実験で、認知症の人の心の中がどうなっているのかを体験してみましょう。(大庭 輝)

おはなし2

薬と正しく付き合う

-高齢者の私-

医療機関から頂いたお薬は、規則正しく服用していますか？余っていませんか？服用している薬の有用性（有効性＋安全性）を理解していますか？疑問はありませんか？「お薬手帳」は日常携帯していますか？機能性表示食品を数多く服用している方はいませんか？お薬等の安全性について考えてみたいと思います。(加福 雅行)

